

通報装置の設定方法(WL21NA)

2021年01月20日改版

下記に示した内容以外の箇所は任意に設定してください。

「通報先の設定」の画面

- ・本システムへの通報先の設定は、通報先1に設定されることを推奨します。
- ・通報先は「携帯メール(携帯電話に文字メッセージで通報)」を選択します。
- ・「通報先の電話番号」に「**1860852673441**」と入力します。
- ・「携帯メールセンター」のボタンをクリックし、「携帯メールセンター設定」画面を表示させます。「携帯メールセンター」は「ユーザー設定」を選択し、手順文字列に「**D9D2D1D8##D1D7**」と入力します。
- ・「必ず通報」を選択します。
- ・通報先2～6は、任意に設定してください。

※通報先2以降に音声通報を設定されておくと、メール送信システム異常時などに安心です。

このプログラムでは、非常通報装置(White Lock 21N)の動作設定を行います。設定の前に、White Lock 21N 本体、ACアダプター、通信ケーブルを準備して下さい。

設定の手順: 1. この画面の設定項目を入力、選択します。
2. 画面上部のメニューから「通信ポート設定(O)」を選択して通信ポートを決定します。
3. メニューから「設定データ転送(R)」を選択します。

注意: 各入力ボックスの左右横枠内に表示される文字が赤色の場合は、使用できない文字が桁数オーバーの文字です。

本体バージョン: ???/???

通報先1: 携帯メール(携帯電話に文字メッセージで通報)
通報先の電話番号: 1860852673441
携帯メールセンター (ユーザー設定)
必ず通報

通報先2: (設定しない)
通報先3: (設定しない)
通報先4: (設定しない)
通報先5: (設定しない)
通報先6: (設定しない)

携帯メールセンター設定

携帯メールセンター (ユーザー設定)

手順文字列: D9D2D1D8##D1D7

手順詳細	文字の説明
通報先電話番号送信	0～9*#...文字そのものをダイヤルします。
15秒待つ	...0.5秒待ちます。
メッセージ送信	D0... 1秒待ちます。
##をダイヤル	D1... 5秒待ちます。
5秒待つ	D2... 10秒待ちます。
強制切断	D7... 強制切断。
	D8... メッセージを送信します。
	D9... 通報先電話番号を送信します。

OK キャンセル

※ISDNやIP電話(ひかり電話)などは、ルーターによって正常に動作しない場合があります。その場合「携帯メールセンター設定」画面の手順文字列に「**D9D2D2D8##D7**」と入力します。

(NTTひかり電話で正常に動作した事例があります。)

【注意】2021年1月以降に正常動作しなくなった場合は、手順文字列の内容を変更する必要があります。

「全体の設定」の画面

- ・「解除呼び出しの方法」では、3種類のうちのどれか1つを選択します。
- ※通報先1(メール送信システム)以外の通報先に『音声通報』又は『タダ電通報』を設定している場合は、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択する事は出来ません。

「送信メッセージ編集」の画面

- ・識別コードへは、弊社から指定するコードを入力してください。(半角大文字)
- ・「入力信号1」から「復電」へは、下図と同じ内容を入力してください。(半角大文字)
- ※「入力信号1」から「復電」に下図とは異なる内容を入力しますと、正常に動作しません。また、設定内容によっては多額の通話料金が発生する恐れがありますのでご注意下さい。
- ・「文字の種類」は「ショートメール(半角全角50文字)」を選択します。

- ※「全体の設定」画面で、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合、メッセージ内容の後ろへ、自動的に『ON』『OFF』が付きません。下図のように『IN1 ON』と入力して下さい。(半角大文字)
- ※入力信号をb接点に設定し、「各入力信号が解除する度に解除呼出を行います」を選択していない場合は『IN1 OFF』と入力して下さい。(半角大文字)